



## ジュリアン・ベイショア 略歴

ジュリアン・ベイショア氏(Julian Bashore)は、大学時代にビジネスと日本語を学び、キャリアの大半を日本で積み上げてきました。

日本では既に、英系企業の日本法人代表取締役社長の経歴をもち、現職の化学製品製造大手であるマクダーミッド社からの強い要請により、2013年2月に同社日本法人の代表取締役社長に就任しました。

ベイショア氏は、米国カリフォルニア州サンフランシスコ市に生まれ、ペンシルベニア州フィラデルフィアの郊外で育ち、アイビーリーグに属する名門ペンシルベニア大学ウォートン・スクールにてビジネスを学ぶとともに、同校在学中に日本語を勉強し、留学生として京都日本研究センター・KCJS(スタンフォード大学・日本校)で過ごしました。

1995年ペンシルベニア大学卒業後、化学品及びガラス製品製造の最大手であるPPGインダストリーズ社へ入社。米国にてトヨタ、ホンダをはじめとする日本の大手自動車メーカーを顧客とし、自動車用塗料部のセールスエンジニアとして実績を上げ、入社し三年目にして日本勤務のチャンスを与えられます。

ベイショア氏はこれを機に日本での生活を開始し、2007年永住権を取得しました。私生活では2002年に結婚、2008年に第一子が誕生し日本における基盤を固めています。

前職のボディコート社は自動車および航空宇宙産業界と密接な関係にあり、日本法人設立に際し代表取締役社長として大きく貢献しました。また、ボディコート社日本法人の拠点が名古屋であったため、社団法人中部経済連合会へ所属し、唯一の外国人会員として、中部地区経済の発展にも尽力してきました。

現在代表取締役社長を務めるマクダーミッド社は、1922年に創業した化学製品(めっき用薬品)の世界最大手、米国マクダーミッド社の日本法人であり、国内のみならず同社のグローバルな経営戦略立案にも参画し、積極的な取り組みを始めています。2015年5月には所属団体である一般社団法人日本電子回路工業会(JPCA)の理事に就任しました。

## プロフィール

### 学歴:

1990年(平成2年) ペンシルベニア大学ウォートン・スクール経営学部 入学  
 1993年(平成5年) スタンフォード大学日本校(京都日本研究センター) 留学  
 1995年(平成7年) ペンシルベニア大学ウォートン・スクール経営学部 卒業

### 職歴:

1995年(平成7年) 6月 PPG インダストリーズ 入社(米国)  
 1998年(平成10年) 3月 PPG インダストリーズ日本支社 プロジェクトリーダー  
 2001年(平成13年) 1月 PPG インダストリーズ日本支社 キーアカウントマネージャー  
 2002年(平成14年) 7月 PPG インダストリーズ日本支社 ナショナルセールスマネージャー  
 2008年(平成20年) 1月 ボディコート plc 入社  
 2008年(平成20年) 3月 ボディコート・ジャパン株式会社 代表取締役就任  
 2013年(平成25年) 2月 日本マクダーミッド株式会社 代表取締役社長就任

### テレビ出演 (一部):

2009年(平成21年)12月 1日 NHK BS1 番組名:「経済最前線」  
 2009年(平成21年)12月 2日 NHK 総合 番組名:「おはよう日本」  
 2010年(平成22年)1月 24日 東海テレビ 番組名:「スタイルプラス」  
 2012年(平成24年)2月 13日 NHK 総合 番組名:「おはよう日本」

### メディア掲載 (一部):

2008年(平成20年)5月 21日 東洋経済『名古屋の実力』  
 2008年(平成20年)6月 6日 中部経済新聞『リストラなき M&A を』  
 2008年(平成20年)7月 1日 buaiso『ジュリアン・ベイシヨア:日本を愛して名古屋を愛する外資系企業の 風雲児』  
 2008年(平成20年)8月 19日 日刊工業新聞『知名度上げて』  
 2008年(平成20年)11月 5日 おかやま財界『外資の波ここでも』  
 2008年(平成20年)12月 24日 JETRO - People's Insight  
     『ジュリアン・ベイシヨア:日本製造業界へ進出する若手アメリカ人』  
 2009年(平成21年)1月 5日 日経ビジネス『日本の技術力に熱い視線』  
 2009年(平成21年)2月 1日 中部財界『モノづくり産業都市・名古屋の信頼関係を築いていきたい』  
 2009年(平成21年)3月 1日 BUSINESS SUPPORT  
     『スペシャルインタビュー:日本企業の持つ課題を解決し業界の活性化を推進したい』  
 2009年(平成21年)3月 1日 JETRO - Success Stories『専門知識による付加価値の創出』  
 2009年(平成21年)3月 16日 日経ビジネス『モノ作り危機』  
 2009年(平成21年)3月 18日 東奥日報『日本社長法人本県を視察』  
 2009年(平成21年)8月 9日 名古屋機工新聞『名古屋を拠点に事業を展開』  
 2009年(平成21年)8月 9日 中部財界『外資系企業のしたたか戦略』  
 2010年(平成22年)1月 1日 中部財界『不況に生きる 11人の企業家の生き方と意見』

ジュリアン・ベイシヨアの経歴

改正:2015年6月17日

2010年(平成22年)6月15日 在日米国商工会議所ジャーナル『日本への供給』  
 2013年(平成25年)8月17日 板紙段ボール新聞『日本マクダーミッド、フレキソ強化』  
 2013年(平成25年)9月10日 日本鍍金新報『日本マクダーミッド(株)、薬品メーカー初の日本MID協会入会』  
 2013年(平成25年)9月15日 ラベル新聞『新技術ウォッチング』  
 2013年(平成25年)10月9日 コンバーテック『回路付成形品の市場拡大、メッキ用薬剤で後押し』  
 2013年(平成25年)11月29日 化学工業日報『海外で日系企業サポート』  
 2014年(平成26年)3月10日 日本鍍金新報『日本マクダーミッド社が全鍍連の特別賛助会員に』  
 2014年(平成26年)10月25日 メカニカルサーフェステック『世界のめっき動向を発信するセミナーを開催』  
 2014年(平成26年)10月23日 化学工業日報『MID、薬品供給通じ普及』  
 2014年(平成26年)12月1日 月刊カートン&ボックス『フレキソ印刷に新版材が登場』  
 2015年(平成27年)1月1日 機材工『委員長対談』  
 2015年(平成27年)1月10日 月刊トライボロジー『“どこでも”供給できる総合薬剤メーカーを目指して』  
 2015年(平成27年)4月22日 日刊工業新聞『表面処理の最新行動紹介 車部品向けメッキセミ』  
 2015年(平成27年)5月1日 ニューモデルマガジンX『大きく進化している樹脂めっき』  
 2015年(平成27年)5月11日 日刊工業新聞『定期開催に意欲』  
 2015年(平成27年)6月10日 日本鍍金新報『日本マクダーミッド(株)自動車部品向けめっき技術セミナー』

#### 社会貢献活動:

2010年(平成22年)2月20日  
 「ぺちやくちゃないと」が主催するハイチ救済チャリティーイベントの司会として活躍。  
 2010年(平成22年)11月14日  
 講演:『爽やか肉食系男子養成講座～女子たち、男子草食化を食い止めよ～!』  
 主催:万博村の会 / 後援:愛知県・長久手町・財団法人愛知県都市整備協会・公益財団法人愛知県国際交流協会・中日新聞社。  
 2013年(平成25年)4月1日 学校法人名古屋国際学園の監事として就任。  
 2013年(平成25年)9月1日 ペンシルベニア大学 OBとして入学希望者のための支援活動を始める。  
 面接官として認定。

#### 受賞歴:

2009年(平成21年)11月20日  
 『リーダー・オブ・ザ・イヤー』賞 主催:在日米国商工会議所・中部支部。  
 2010年(平成22年)5月31日  
 『アジアにおける次世代のCEO100人』賞 主催:株式会社ジャパンタイムズ。

#### 趣味:

読書、ブログ、ソーシャルネットワーキング

#### 好きな言葉:

「おもしろきこともなき世をおもしろくすみなすものは心なりけり」

連絡先:  **MacDermid**

日本マクダーミッド株式会社

〒104-6591 東京都中央区明石町 8-1 聖路加タワー38 階

Tel: Tel : 03-3547-4401 Fax: 03-3547-4399

URL: <http://www.macd.co.jp>

E-mail: [Japan.Sales@macdermid.com](mailto:Japan.Sales@macdermid.com)

取材、執筆、講演のご依頼は、どうぞお気軽にお問い合わせください。(日本語可)